

登録コード	A3590346	開講年度	2026					
授業科目	科学英語Ⅱ					担当教員	齋藤 勝晴	
英文授業名	Scientific English Ⅱ							
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ							
	【2022年度以前カリキュラム対象】専門的な知識や研究能力を修得している					⇔	英語で書かれた文献を読めるようになる。	
	【2022年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					⇔	英語で書かれた論文読み、課題を抽出できるようになる。	
	2 0 2 6 A3編（24A），2 0 2 5 A3編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ							
	【2024年度以前カリキュラム対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					⇔	英語で書かれた文献を読めるようになる。	
	【2024年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					⇔	英語で書かれた論文読み、課題を抽出できるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	英語で書かれたテキストや学術論文の読み方を解説するとともに、指定した文献を読んでもらい、その内容を輪読またはプレゼンテーション形式で発表してもらう。							
(5)授業計画	1. 科学英語の基礎、教科書の輪読1 2. 英文法の基礎、教科書の輪読2 3. 専門分野の英語、教科書の輪読3 4. 文献検索法、教科書の輪読4 5. 選択した論文の全訳（英文の熟読） 6. 論文内容の理解（文章の論理構成の理解，引用文献の読解） 7. プレゼンテーション資料の作成（英文読解により得られた知識の活用） 8. 論文内容のプレゼンテーションと討論（到達度の確認） 最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします。							
(6)自主学習の指針	・講義の前半では教科書の指定ページをあらかじめ全訳してください。その際、テキストの内容も十分に理解するようにしてください。 ・講義の後半では選択した論文をよく読みプレゼン資料を作成してください。							
(7)成績評価の基準	前半の教科書の輪読と後半の文献紹介の取り組みと発表内容で評価します。 評価の基準は、1）事前に輪読や文献紹介の準備をしてくているか、2）英文を正確に訳せているか、3）文章の内容を理解しているか、になります。							
(8)事前事後学習の内容	専門用語集や生物学辞典等を利用して内容を十分に理解してください。							
(9)テストやレポートの予定	テストやレポートは実施しません。							
(10)成績評価の方法	授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に判断して評価する。 評価基準： S：90-100，A：80-89，B：70-79，C：60-69，D：59以下							
(11)質問、相談への対応および連絡先	授業時間内は口頭で及びそれ以外の時間はメール等で対応します。 土壌生物学研究室（C棟3階） Tel 0265-77-1407, e-mail saitok@shinshu-u.ac.jp							
(12)履修上の注意	対象学生：植物資源科学コース3年生。研究室配属後の履修になります。開講形式は研究室ごとに異なるので注意してください。							
【教科書】	Mycorrhizas: Anatomy and Cell Biology (Peterson, R. L., Massicotte, H. B. and Melville, L. H., NRC Research Press)							
【参考書】	生物学辞典（岩波書店）							